

中世・近世の墓制

畑 大介

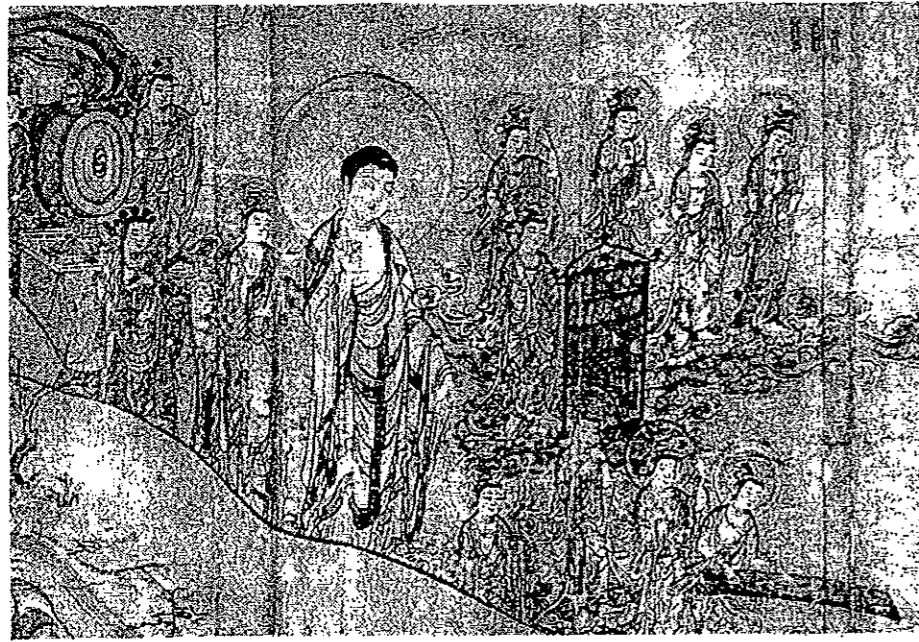


図1 来迎の阿弥陀と菩薩群 (『当麻曼荼羅縁起』)

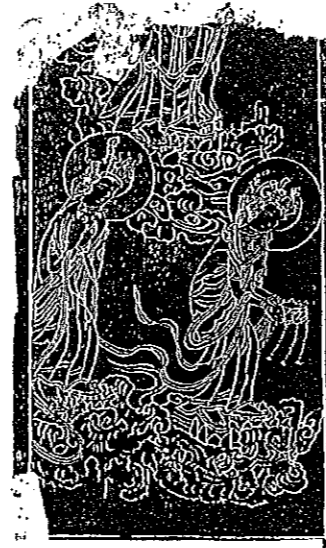


図2 大月市法雲寺の  
弥陀三尊迅来迎板碑  
(持田友宏『甲斐国の板碑  
1』クオリより)



図3 餓鬼草紙

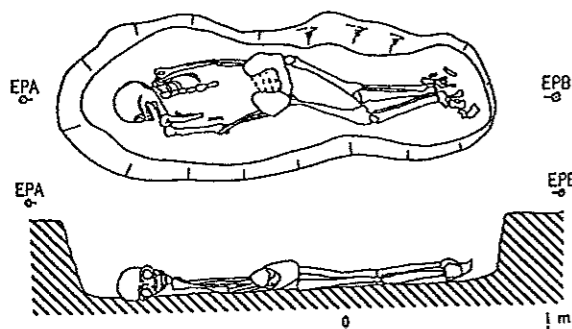


図4 甲府市朝気遺跡 (平安時代)

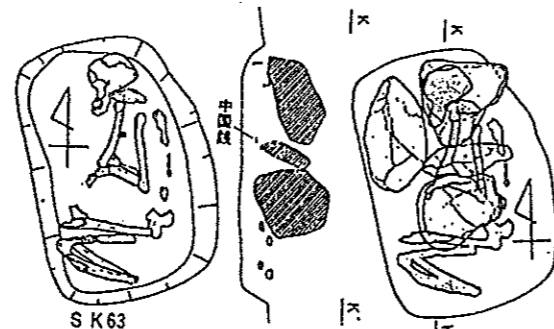


図5 北杜市東姥神B遺跡

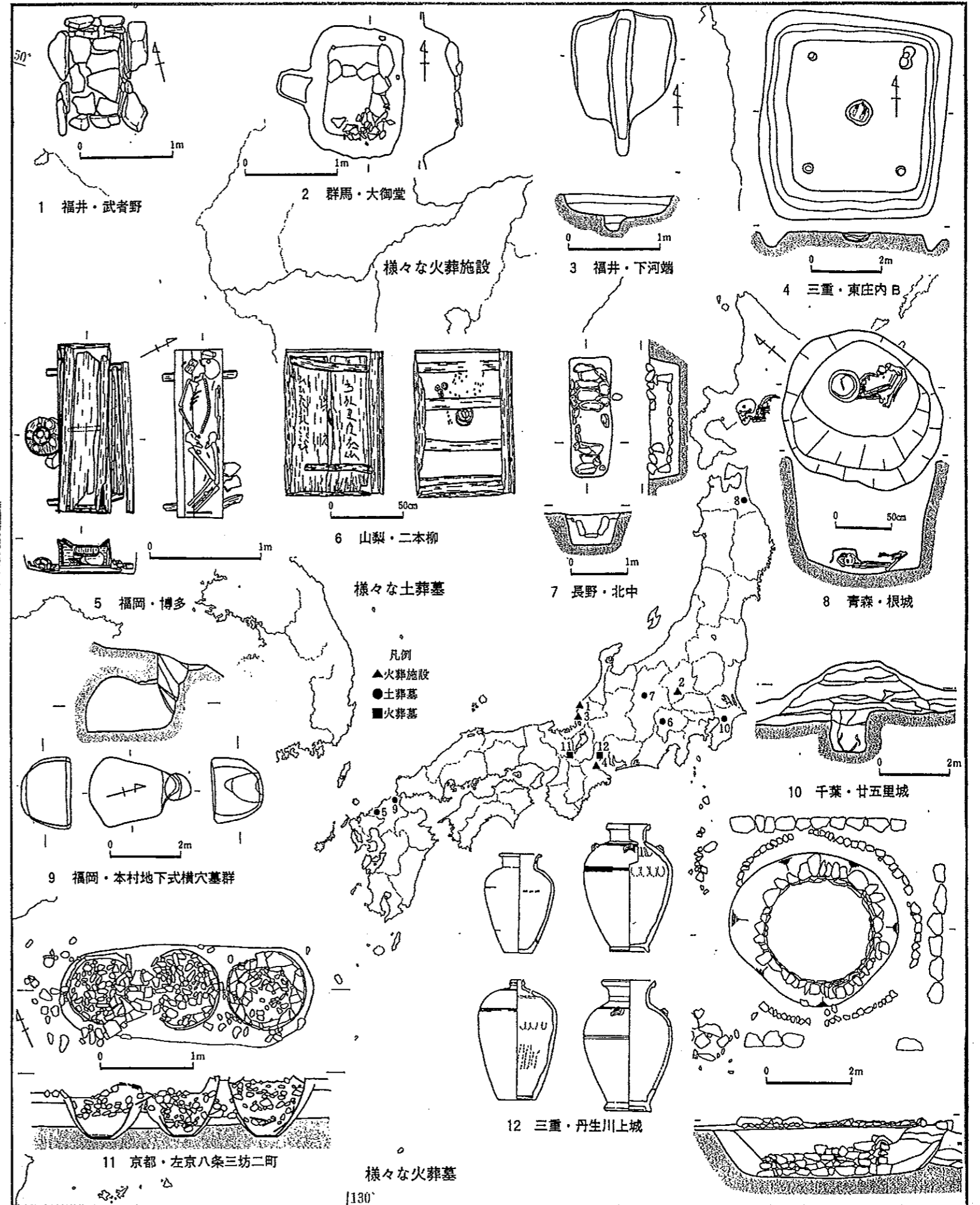


図6 全国の中世墓 (『図解・日本の中世遺跡』東京大学出版会より)

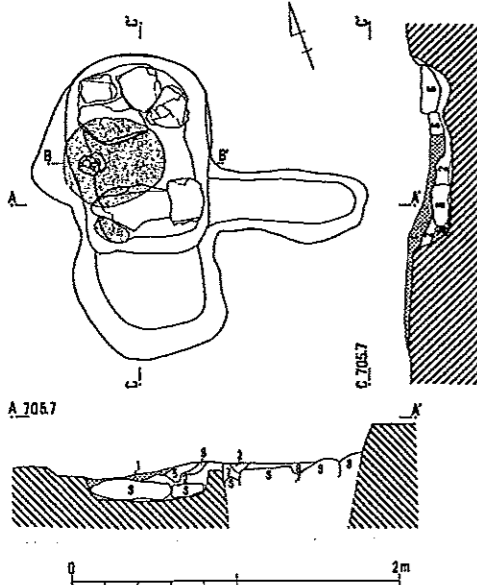


図7 北杜市横森赤台(東下)遺跡(火葬施設墓)

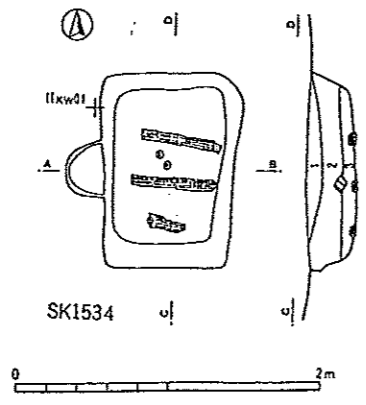


図8 松本市北栗遺跡(火葬施設)

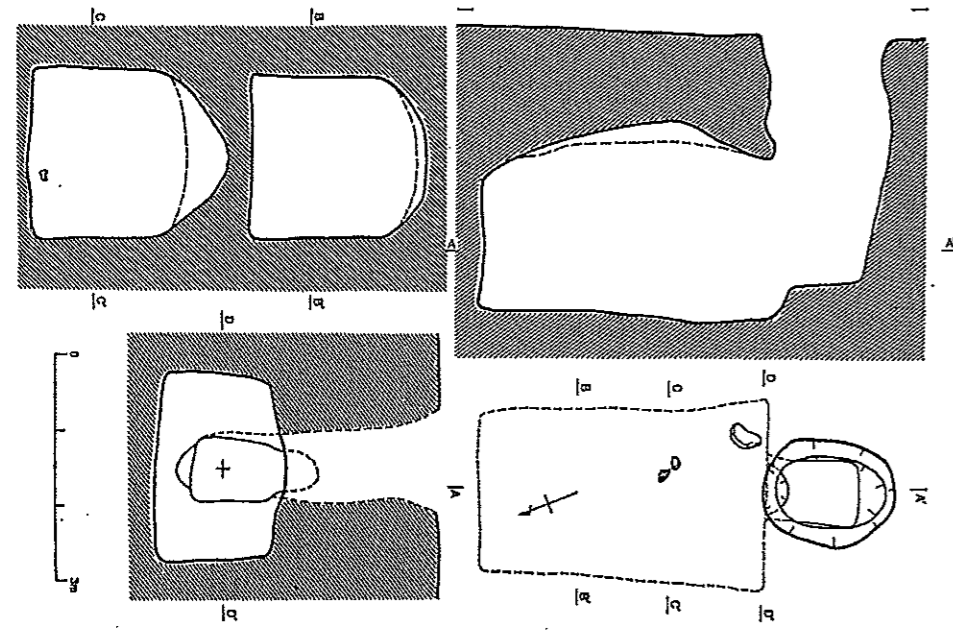


図9 富士吉田市古屋敷遺跡の地下式坑

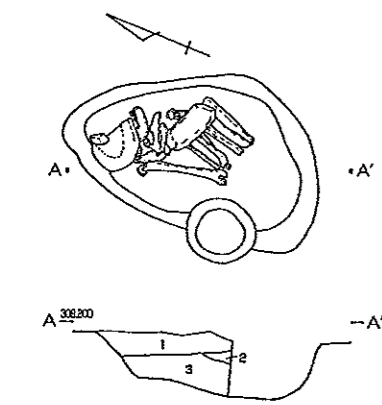


図10 甲府市武田城下町遺跡(営林署跡地)

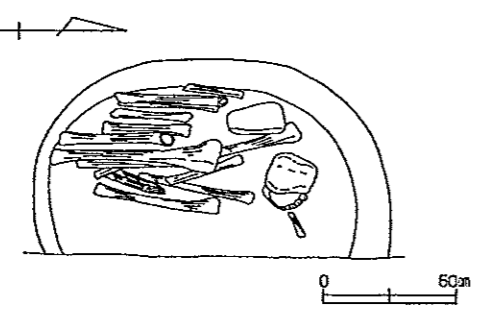


図11 甲府市本郷遺跡

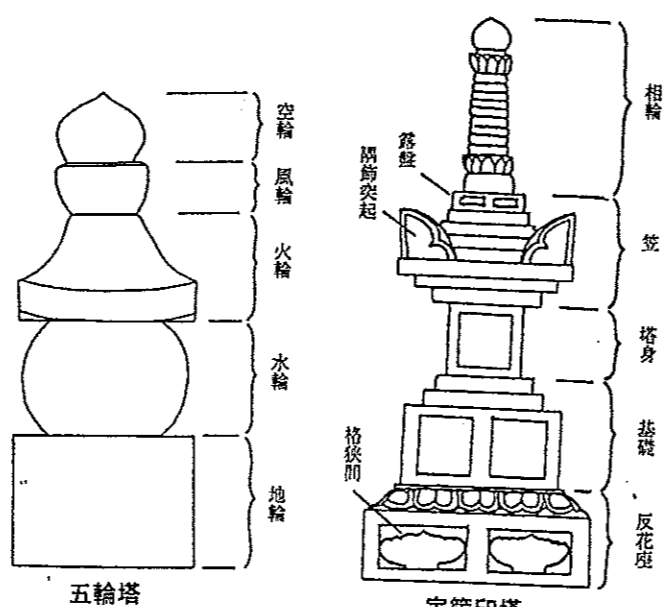


図12 五輪塔・宝篋印塔の部分名称

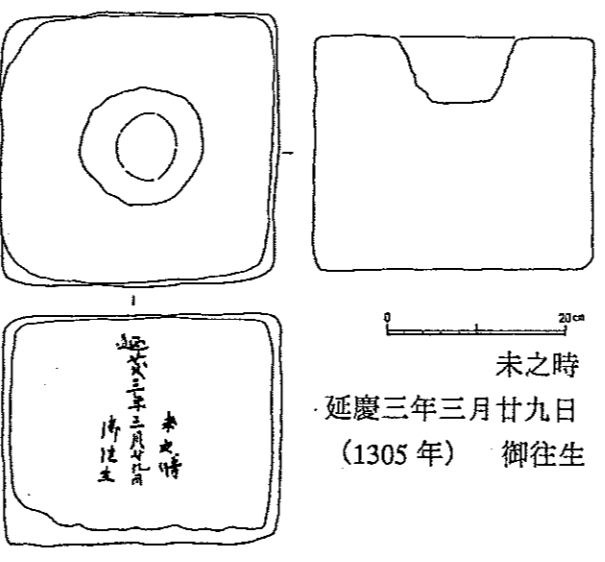


図13 中央市小井川遺跡の五輪塔地輪

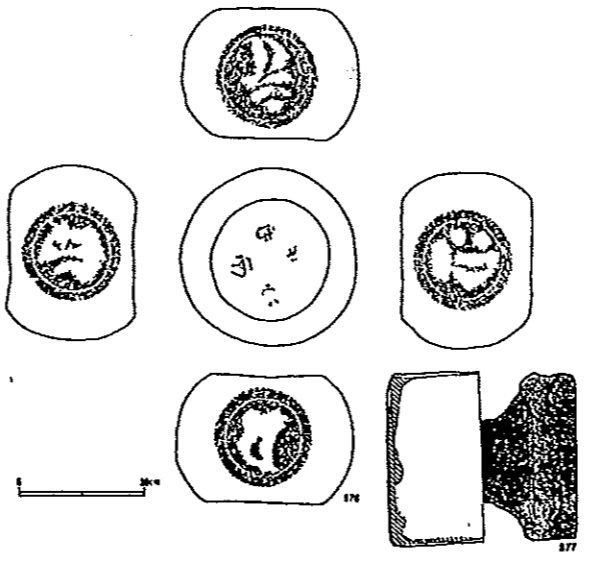


図14 南アルプス市大師東丹保遺跡の五輪塔部材

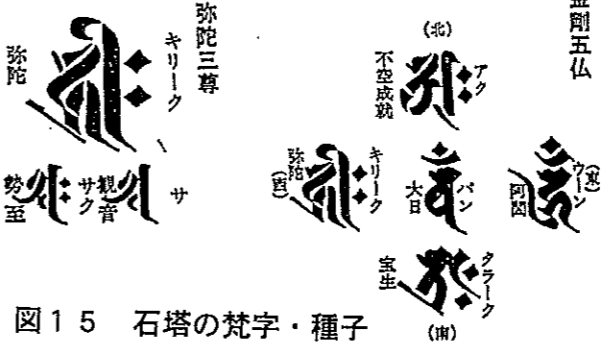
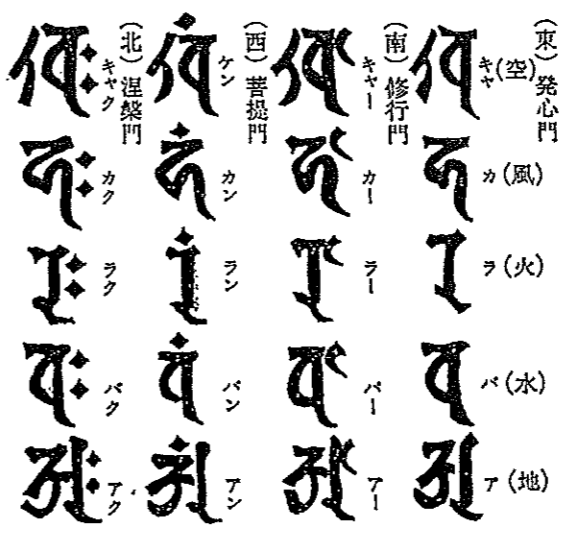


図15 石塔の梵字・種子

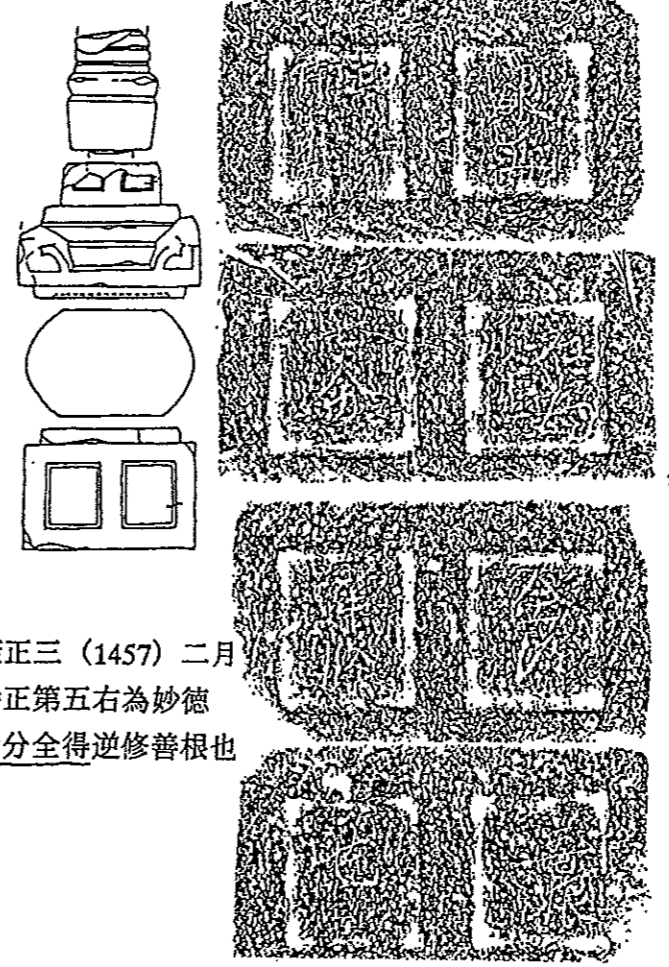


図16 南部町近藤家奥津城宝篋印塔



図17 板碑の部分名称 (『石仏調査ハンドブック』雄山閣より) 図18 甲府市塩沢寺板碑(1350年) (持田友宏『甲斐国の板碑2』クオリより)

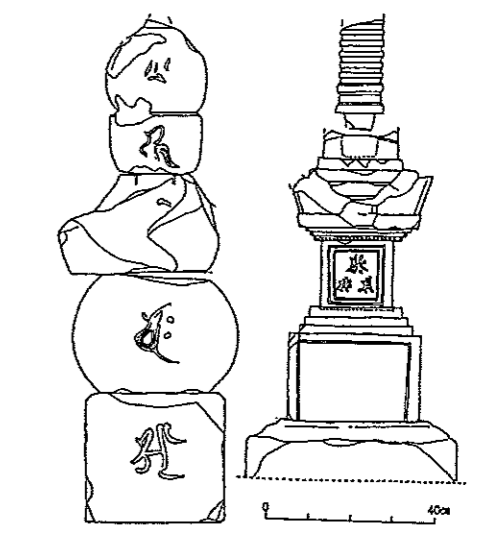


図19 山梨市永昌院武田信昌塔

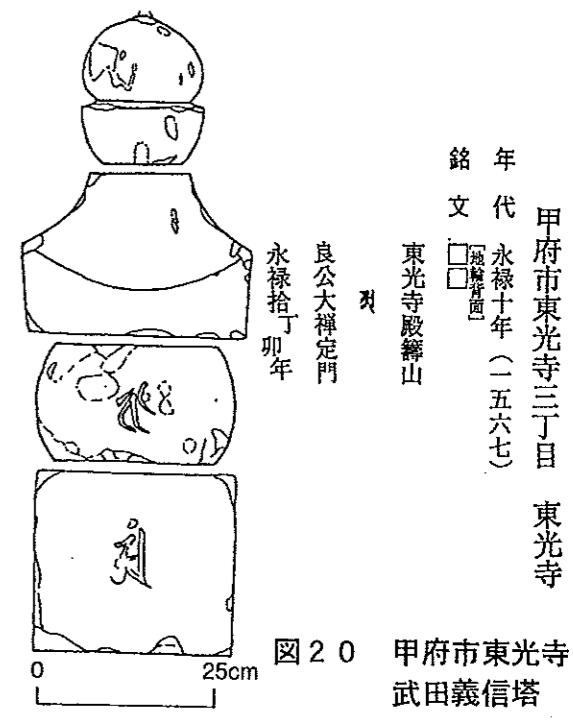
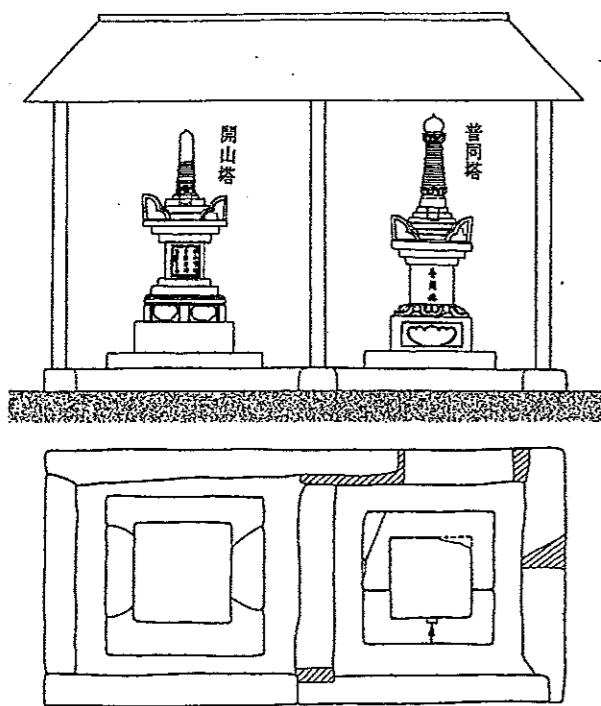


図20 甲府市東光寺武田義信塔



※上屋は推定復元

図21 甲州市棲雲寺普同塔

・開山塔 (松井一明「東海の中世墓」『日本の中世墓』高志書院より)

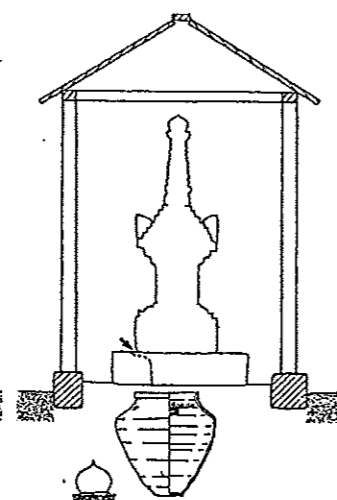


図23 南部町法眼寺五輪塔 (慶長20年=1615年)

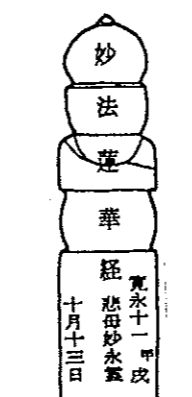


図25 南部町円応寺一石五輪塔 (1634年)



図24 甲州市立正寺五輪塔



図27 北杜市東漸寺ラントウ (寛永6年=1629年)

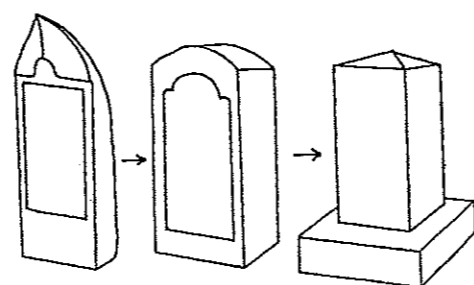


図28 近世墓標の変遷

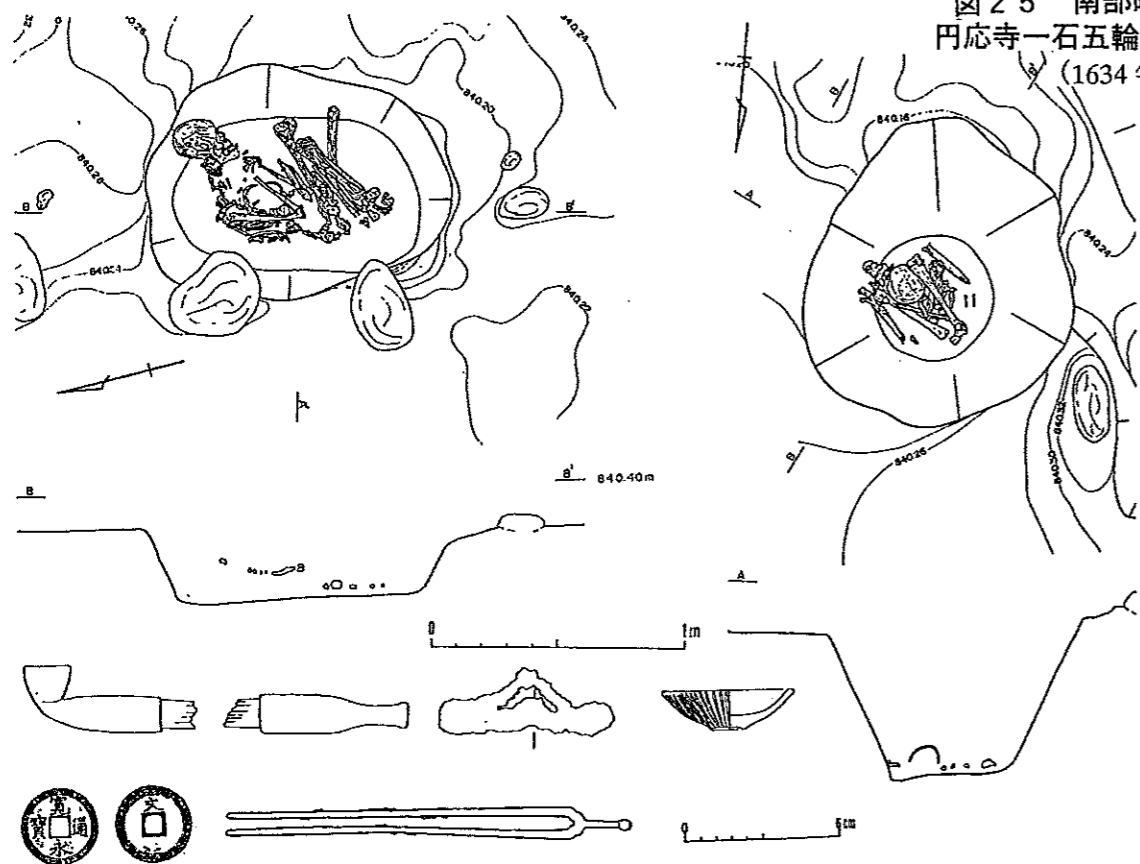


図22 北杜市塩川遺跡の近世墓と副葬品

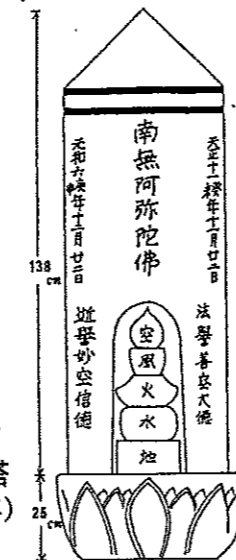


図26 甲府市瑞泉寺板碑型墓標 (持田友宏『甲斐国の板碑2』クオリより) (天正11年=1583年 元和6年=1620年)

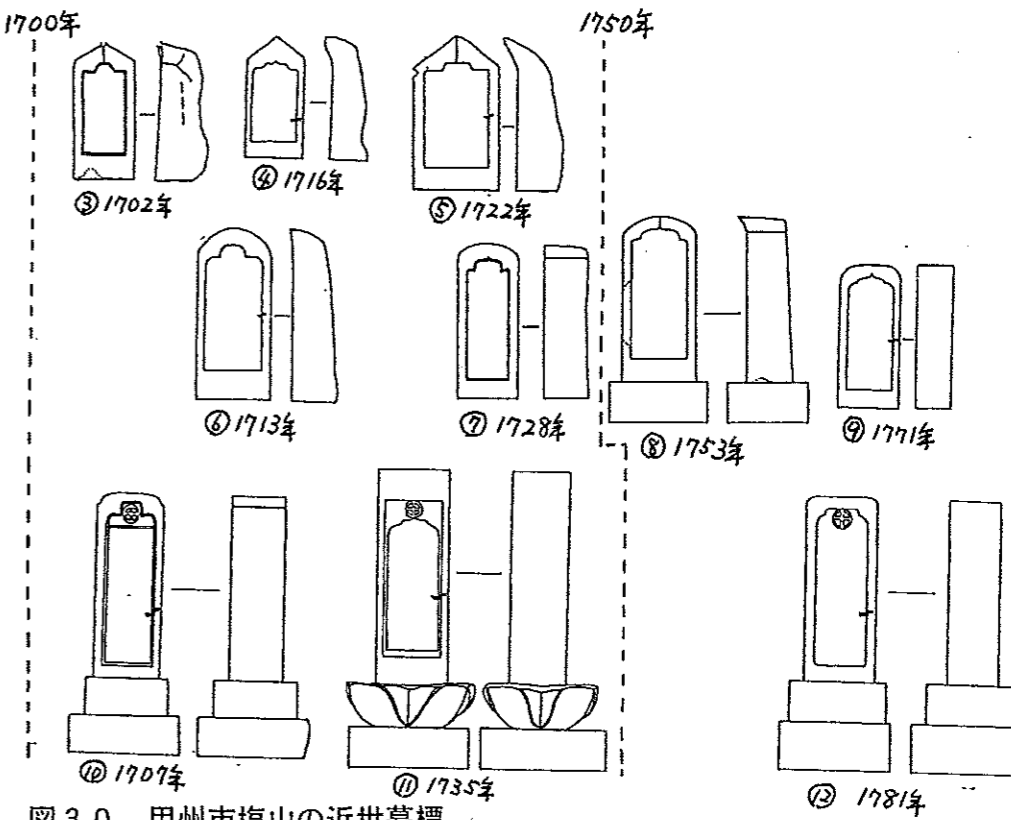
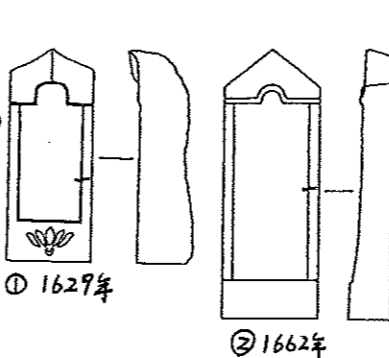


図30 甲州市塩山の近世墓標

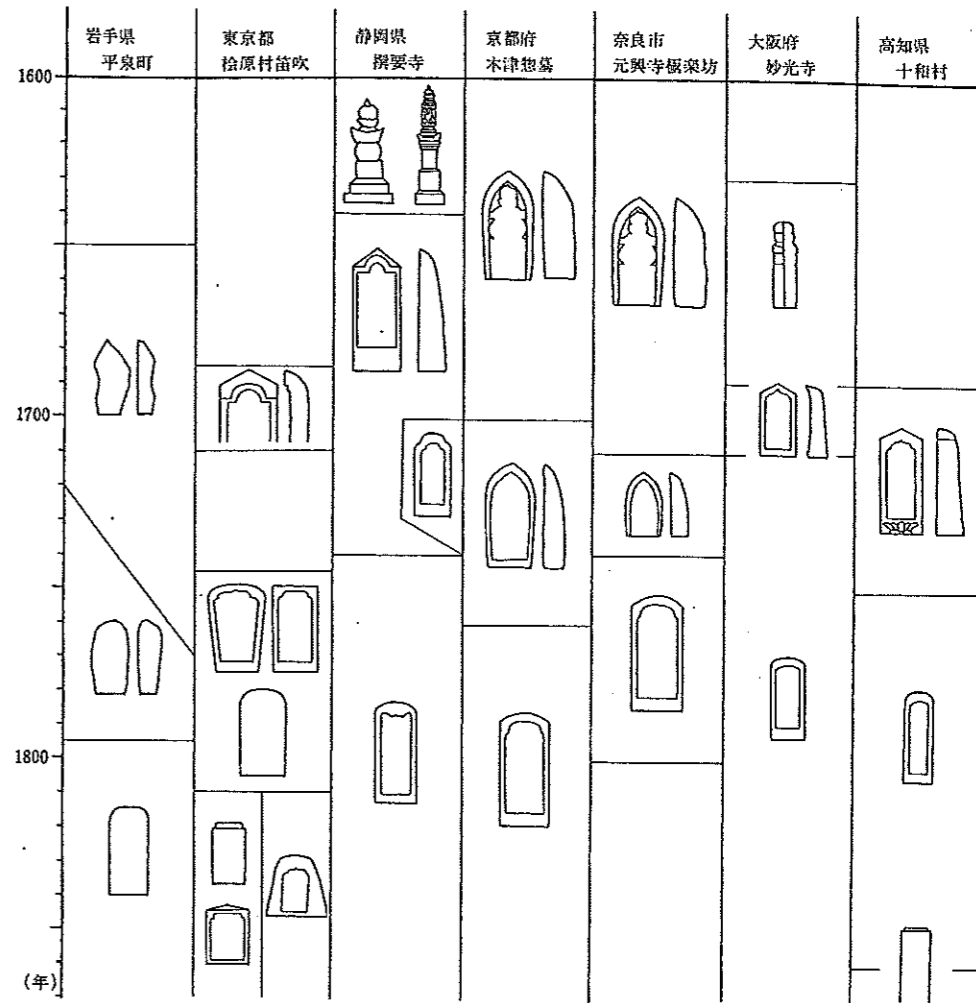


図29 各地の墓標の変遷 (谷川章雄「近世墓標の類型」『考古学ジャーナル』288、ニュー・サイエンス社より)